

『伊豆の踊子』発表 100 周年、株式会社間瀬の銘菓『伊豆乃踊子』発売 60 周年 を記念したコラボレーションヘッドマークを運行

伊豆箱根鉄道株式会社(本社:静岡県三島市、代表取締役社長:伍堂 文康)では、作家・川端 康成の代表作『伊豆の踊子』の発表100周年と、株式会社間瀬(本社:静岡県熱海市、代表取締役:間瀬 眞行)の銘菓『伊豆乃踊子』発売60周年を記念したコラボレーション企画を実施しています。

このたび、当企画の一環として、8月5日(水)から10月頃まで、駿豆線において上り側と下り側で異なるデザインの記念ヘッドマークを掲出した電車を運行しております。

なお、本企画は地域の魅力発信を目的に、「西武グループ昭和100年事業」の一環として実施するものです。

記

1. 記念ヘッドマークでの運行

- (1) 運行期間 2026年8月5日(水)～10月頃(予定)
※ 1日2～10往復を運行します。
※ 点検・清掃等で休車する場合がございます。
- (2) 掲出車両 駿豆線3503編成
- (3) 内 容 【上り(三島駅)側】株式会社間瀬の銘菓「伊豆乃踊子」発売60周年を記念して制作されたロゴをあしらいました。
【下り(修善寺駅)側】静岡県伊豆市在住の紙切り作家 水口 千令さんに地域連携の一環としてご提供いただいた、川端 康成をモチーフとした切り絵作品をあしらいました。



【三島駅側】ヘッドマーク



【修善寺駅側】ヘッドマーク

※ ヘッドマークの取り付け位置(上り側・下り側)は入れ替わることがあります。

2. お問い合わせ 伊豆箱根鉄道 総合企画部 企画課
TEL. 055-977-0024(土休日を除く 9:30～16:30)

【参考】

- 『伊豆の踊子』発表 100 周年記念 株式会社間瀬とのコラボレーション企画を実施
(https://www.izuhakone.co.jp/izu-group/izu-news/p010853_d/fil/shop_news_20260422.pdf)

■西武グループ昭和100年事業

西武グループは、昭和の幕開けから100年という大きな節目を迎えた2025年、昭和を顧み、その魅力を次世代へとつなぐ「昭和100年事業」を始動しました。

西武グループは、本事業に取り組み、昭和ならではの魅力を感じられる体験機会を提供しています。昭和をご存じの方には、当時の生活や文化を振り返ることで懐かしさを感じていただき、昭和を知らない方には新しい体験として昭和の生活や文化、雰囲気を感じていただくなど、世代を超えて楽しんでいただくことで、西武グループスローガン「でかける人を、ほほえむ人へ。」を実現しています。

※ 詳細は以下をご覧ください。

西武グループ 昭和100年 | 西武ホールディングス(<https://www.seibuholdings.co.jp/group/showa100/>)

以 上